

平成23年度 評価対象事業一覧（新規事業分）

整理番号	事業名 (地区名等)	事業の概要	完成目標年度	全体事業費 (百万円) (用地費)	市が行った評価の結果					今後の事業の進め方 及び特記すべき内容	対応方針 (案)	福島市公共事業 評価委員会の 意見	
					総合評価	社会経済情勢の 状況	費用対効果分析 等	コスト縮 減等の可 能性	国・県・市・ 民間との役 割分担				市民の参画
1	松川支所・学習 センター整備事 業 (松川町土腐・ 杉内地内)	<p>(事業目的) 松川支所(S35)は、老朽化が進んでおり耐震安全性に欠けている。松川学習センター(S50)は図書室が狭く多目的ホールがないなど市民ニーズに応えられていない。支所、学習センターを合築することにより地域住民への行政サービスの向上と建物の安全性を確保するとともに、地域コミュニティ活動や地域防災の拠点となるよう整備する。</p> <p>(全体計画) 全体事業費：1,200百万円 事業期間：平成23年度～26年度 平成23年度 用地買収・地質調査 平成24年度～実施設計・造成工事 平成25年度～26年度 建設工事</p>	H26 年度	1,200 (104)	<p>現行施設では、松川地区の中心施設として必要とされる、防災の拠点、生涯学習の拠点としての機能、ユニバーサルデザインや耐震性の確保などが不十分であり、早急な整備が求められる。</p>	<p>行政サービスや学習の機会や場に対する住民ニーズの多様化・高度化。</p>	<p>現支所・学習センターは耐震基準を満たしておらず危険な状態である。また、段差が多いなど高齢者や車椅子利用者などの利用に支障がある。これらを整備することで利用者数の増加を図り、地域活性化に寄与する。</p>	<p>自然エネルギー導入の検討や合築による管理負担の軽減など。</p>	<p>支所は、行政の中心施設であり、学習センターは、社会教育法に基づく施設であるためその設置は市である。</p>	<p>「松川支所及び松川学習センター改築促進協議会」による建設計画への参画。</p>	<p>平成23年度に用地買収・地質調査を行う。平成24年度以降実施設計造成工事等を行い、26年度に工事完成予定である。</p>	新規着手	

事業別評価調書 (チェックリスト)

整理番号	1	事業名	松川支所・学習センター整備事業		単独	地区名(事業箇所名)	福島市松川町字土腐・杉内地内		担当部課名	財務部 管理課																							
評価を受ける理由		第3条第2項 新規事業																															
根拠となる項目 (○をつける)		要綱 第3条第1項 (1) 事業採択から5年経過した時点で未着工の事業																															
		第3条第1項 (2) 事業採択から10年を経過した時点で継続中の事業																															
		第3条第1項 (3) 評価実施から5年経過した時点で継続中の事業																															
		第3条第1項 (4) 計画変更を行おうとする事業 (軽微なものは除く)																															
		第3条第1項 (5) その他社会経済情勢の変化に伴い評価実施の必要が生じた事業																															
		○		第3条第2項 事業に係る予算を新たに措置し、又は事業に着手しようとする事業																													
		第3条第3項 本要綱となる対象事業案件が通知された国庫補助事業等																															
事業根拠法・要綱等の名称		なし																															
事業の概要	〔事業目的及び全体計画〕																																
	<p>(1) 事業目的 昭和35年に建築された松川支所は、老朽化が進み、また、耐震安全性も欠いている。移転改築することにより、地域住民の行政サービスの向上と建物の安全性の確保を図るとともに、高齢者や障がい者にも配慮した支所とする。</p> <p>また、昭和50年に建築された松川学習センターは、図書室は狭く、多目的ホール等もないことから、多様化・高度化している市民の学習要求に応えられていないのが現状である。</p> <p>支所と学習センターを合築することにより、地域コミュニティ活動や、地域防災の拠点として、また多様な生涯学習機能を付加した施設として整備する。</p> <p>(2) 全体計画 現在の支所及び学習センター敷地は、合築施設には狭いため、主要地方道に面し、駐在所、郵便局、金融機関が立地している松川町の中心である場所に用地を取得し、平成24年度実施設計、平成25年度から建設工事を行い、平成26年度の完成を予定しております。</p> <p>(3) 関連事業の状況</p>																																
事業採択予定年度		平成23年度			完成目標年度		平成26年度																										
概要	計画事業費 (うち用地費)		財源別内訳又は負担割合		主要事業種目別積算内訳																												
	1,200百万円 (104百万)		国 県 市 1,200百万円 その他 ()		用地費 104,300千円																												
					設計委託費他 39,300千円																												
				造成工事費 52,000千円																													
				建設工事費 944,400千円																													
				備品購入費 30,000千円																													
				既存建物取壊 30,000千円																													
<p>〔事業に関する社会経済情勢等〕 (特記すべき事項)</p> <p>(1) 事業に関連する項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の行政サービスの向上 ・ユニバーサルデザイン ・地域コミュニティ活動の拠点 ・地域防災拠点 ・生涯学習社会の成熟化 ・学習の機会や場に対する要求の多様化・高度化 <p>(2) 地元住民・受益対象者の意向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成17年 5月 松川支所及び松川学習センター改築促進協議会設立 ・平成17年11月 専門部会(用地部会及び機能部会)開催 以後、数度にわたり部会開催や既設学習センターの見学が実施される。また、建設候補地について協議し、候補地3ヶ所にまとめる。 ・平成19年 3月 同協議会より、候補地・施設の機能について市長宛要望書が提出された。 ・平成19年12月 候補地決定 ・平成23年 7月 用地買収の承諾 <p>(3) 関係機関・団体の意向 (2)に同じ</p> <p>〔事業に関連する評価指標等〕</p> <p>(1) 主要な評価指標</p> <p style="text-align: center;">学習センターの利用者数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学習センター名</th> <th colspan="2">学習センター利用者数(人)</th> <th rowspan="2">増加率</th> <th rowspan="2">地域人口(人) (H23.7.1現在)</th> </tr> <tr> <th>改修前</th> <th>改修後 (H22年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飯坂</td> <td>41,270 (H16年度)</td> <td>206,383</td> <td>5.0倍</td> <td>22,058</td> </tr> <tr> <td>信夫</td> <td>19,503 (S63年度)</td> <td>46,612</td> <td>2.4倍</td> <td>24,328</td> </tr> <tr> <td>吾妻</td> <td>27,164 (H10年度)</td> <td>139,813</td> <td>5.1倍</td> <td>24,862</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) その他特記すべき事項</p>												学習センター名	学習センター利用者数(人)		増加率	地域人口(人) (H23.7.1現在)	改修前	改修後 (H22年度)	飯坂	41,270 (H16年度)	206,383	5.0倍	22,058	信夫	19,503 (S63年度)	46,612	2.4倍	24,328	吾妻	27,164 (H10年度)	139,813	5.1倍	24,862
学習センター名	学習センター利用者数(人)		増加率	地域人口(人) (H23.7.1現在)																													
	改修前	改修後 (H22年度)																															
飯坂	41,270 (H16年度)	206,383	5.0倍	22,058																													
信夫	19,503 (S63年度)	46,612	2.4倍	24,328																													
吾妻	27,164 (H10年度)	139,813	5.1倍	24,862																													

事業別評価調書 (チェックリスト)

費用対効果分析等	<p>【費用対効果分析等】 (1) 手法</p> <p>(2) 費用対効果の内容 現支所・学習センターは、現在の耐震基準を満たしておらず、また、老朽化も進み危険な状態である。また、開口部が狭く段差も多いなど、高齢者や車椅子利用者などの利用に支障をきたしている。これらを改善するため、新支所・学習センターは高い耐震性を確保し、またユニバーサルデザインに配慮し、整備することにより、安全性が高く、誰もが利用しやすい松川地区の行政・防災・生涯学習の拠点施設となることが求められている。 また、現学習センターは狭隘であり、学習センターとしての機能は不十分であることから、市内他の合築・学習センターと同様に、現在の生涯学習の拠点として必要な機能を確保し、利用者の増加を図り、地域の活性化に資することが求められている。</p> <p>【費用で特記すべき事項】</p> <p>【需要効果で特記すべき事項】 支所・学習センター窓口のワンフロアサービス ・利用者の手続の効率化</p>	国・県・市・民間との役割分担	<p>【市が事業実施主体となるべき理由・必要性】 支所は、行政の中心施設であり、学習センターは、社会教育法に基づく施設であるため、その設置は市である。</p> <p>【その他特記すべき事項】</p>				
	<p>【コスト縮減に向けた検討状況】</p> <p>【その他特記すべき事項】 自然エネルギーの導入の検討 ・太陽光発電 ・小水力発電 合築による管理負担の軽減 ・維持管理費（光熱水費、メンテナンス、清掃等）の軽減</p>	市民の参画	<p>地区の各団体の代表者から構成される「松川支所及び松川学習センター改築促進協議会」による建設計画への参画 (委員構成：自治振興協議会、町会長連合会、学習センター運営審議委員、地区体協、婦人会連絡協、PTA代表、老人クラブ連合会長、地区推薦者 等)</p>				
コスト縮減等の可能性	<p>【コスト縮減に向けた検討状況】</p> <p>【その他特記すべき事項】 自然エネルギーの導入の検討 ・太陽光発電 ・小水力発電 合築による管理負担の軽減 ・維持管理費（光熱水費、メンテナンス、清掃等）の軽減</p>	総合評価	<p>【総合評価と対応方針案】 (1) 総合評価</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>※上記の各視点の評価結果を踏まえ、必要性、重要性、緊急性、有効性、その他実現性等の観点に留意しながら、総合的に記述する。</p> <p>現行施設では、松川地区の中心施設として必要とされる、防災の拠点、生涯学習の拠点としての機能、ユニバーサルデザインや耐震性の確保などが不十分であり、「松川支所松川学習センター改築促進協議会」を通じ、地元住民からの強い要望もあるため、本事業の早急な整備が求められる。</p> </div> <p>(2) 対応方針案及び今後の事業の進め方</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">対応方針案</th> <th>新規着手</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>今後の事業の進め方</td> <td>平成 23 年度 用地買収・地質調査 平成 24 年度以降 実施設計・造成工事など行い、平成 26 年度事業完成予定。</td> </tr> </tbody> </table>	対応方針案	新規着手	今後の事業の進め方	平成 23 年度 用地買収・地質調査 平成 24 年度以降 実施設計・造成工事など行い、平成 26 年度事業完成予定。
対応方針案	新規着手						
今後の事業の進め方	平成 23 年度 用地買収・地質調査 平成 24 年度以降 実施設計・造成工事など行い、平成 26 年度事業完成予定。						

平成23年度 評価対象事業概要

整理番号	1	事業名	松川支所・学習センター整備事業	
事業個所	福島市松川町字土腐・杉内地内		担当部課	財務部 管理課
【事業概要図】			【位置図】	
<ul style="list-style-type: none"> ・建設場所 福島市松川町字土腐・杉内地内 ・敷地面積 約9,434㎡ ・構造 鉄筋コンクリート造 一部2階建て (予定) ・施設内容 <ul style="list-style-type: none"> ◇支所 (予定) 事務室、大会議室(共用)、小会議室、書庫、倉庫、トイレ、給湯室等 ◇学習センター 事務室、図書館(蔵書2万冊程度)、講義室、視聴覚室、実習室、工芸室、和室、小会議室、多目的ホール、倉庫、給湯室、トイレ等 ◇その他 エントランスホール、エレベーター、車庫、倉庫、書庫、駐車場(約100台)等 <p>※ 参 考 ※ 飯坂支所・飯坂学習センター概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設場所 福島市飯坂町字銀杏6-1 ・敷地面積 9,858.23㎡ ・構造 鉄筋コンクリート造 一部2階建て 延床面積 2,760.16㎡ 倉庫 鉄筋コンクリート造 延床面積 165.11㎡ ・施設内容 <ul style="list-style-type: none"> ◇支所 事務室、大会議室(共用)、小会議室、書庫、倉庫、トイレ、給湯室等 ◇学習センター 事務室、図書館(蔵書2万冊程度)、講義室、視聴覚室、実習室、工芸室、和室、小会議室、多目的ホール、倉庫、給湯室、トイレ等 ◇その他 エントランスホール、エレベーター、車庫、倉庫、書庫、駐車場(約100台)等 ・面積区分 支所 960.58㎡ 学習センター 1,799.58㎡ 屋外倉庫 165.11㎡ 				
			【事業概要】	
			<p>老朽化が進み、安全対策等が求められている支所と、多様化、高度化する生涯学習の拠点としての学習センターを合築することにより、地域コミュニティ活動拠点、防災拠点及び生涯学習拠点となる施設として整備する。</p>	